

# 高齢者住宅防火指導



## を行います！



住宅火災では、高齢者の方が犠牲になることが多く、今後高齢化が進むことにより、ますます増加することが懸念されます。

高齢者住宅防火指導は、ひとり暮らし高齢者宅等を消防職員が訪問して防火指導することにより、**防火意識の啓発を図るとともに、防火安全性を高めて死傷者の低減につなげることを目的**に実施するものです。



時期は？

**令和元年11月1日(金)～11月30日(土)**



対象者は？

**「豊田市ひとり暮らし高齢者等登録制度」に登録されている方のうち、情報提供に同意があり希望された方**

ご注意ください！

- ※高齢者宅の付近に、火災や救急ではないのに**消防車や救急車を駐車**させていただく場合があります。
- ※住宅防火指導中に、**付近で災害が発生した場合は、緊急出動を優先するため、サイレンを鳴らし現場へ向かいます。**
- ※費用は無料です。高齢者住宅防火指導を口実に、物を売りつけたり、金銭を要求するなどの悪質業者にはご注意ください。
- ※玄関先での訪問が原則ですが、要望があれば宅内の点検もいたします。

問合せ先：中消防署 管理課 電話 35-9720

# ためしに自己診断してみてください

チェック項目		答え
たばこ	Q 1 たばこは吸わない。	はい・いいえ
	Q 2 寝たばこは絶対しない。	はい・いいえ
	Q 3 吸殻は、水をかけてこまめに捨てている。	はい・いいえ
ストーブ	Q 4 ストーブは使わない。	はい・いいえ
	Q 5 ストーブをつけたまま寝ない。	はい・いいえ
	Q 6 石油ストーブは火を消してから給油している。	はい・いいえ
	Q 7 ストーブに燃えやすいものを近づけない。 (洗濯物を上に干すことも含みます。)	はい・いいえ
コンロ	Q 8 コンロは I H を使用している。または、コンロを使用していない。	はい・いいえ
	Q 9 火のそばを離れるときは、必ず火を消している。	はい・いいえ
	Q 10 コンロのまわりは、いつも整理整頓している。	はい・いいえ
電気コード など	Q 11 カーペットや家具などの下敷きにしていない。	はい・いいえ
	Q 12 たこ足配線はしない。	はい・いいえ
	Q 13 プラグにほこりをためない。	はい・いいえ
	Q 14 アイロンやドライヤーなどの使用後はプラグを抜いている。	はい・いいえ
灯明	Q 15 安定したローソク立てを使っている。	はい・いいえ
住宅用防災 機器など	Q 16 必要な所(部屋)に住宅用火災警報器を備えている。 台所 有・無 寝室 有・無 階段 有・無 その他 有・無 設置場所	
	Q 16 b 設置済みの住宅用火災警報器は作動する。 台所 良・否 寝室 良・否 階段 良・否 その他 良・否	
	Q 17 住宅用消火器などを備えている。	はい・いいえ
	Q 18 燃えやすいものを置いていない。	はい・いいえ
避難時	Q 19 避難する経路に障害となる物を置いていない。	はい・いいえ
その他	Q 20 119番通報のかけ方を知っている。	はい・いいえ
「いいえ」の合計 ※ Q21 については、「いいえ」の数は合計に含まない。		
※地震対策	Q 21 家具の転倒防止対策をしている。	はい・いいえ

「いいえ」が 3 個以下なら大丈夫です。

「いいえ」が 4 個から 9 個は少し不安です。

「いいえ」が 10 個以上あると対策と注意が必要です。